

(様式)

令和2年度東大阪市地域研究助成金事業の研究成果の今後の活用について

研究テーマ	東大阪市における空き家の流通・リフォーム市場に関する研究
担当部署	建築部 建築指導室 空家対策課

研究の希望理由	東大阪市内における空き家の活用事例や活用方法に関する情報を収集し紹介することで、民間主導による空き家の流通を目指す。
研究内容	東大阪市において、利用可能な空き家の流通・利活用を進めるために、事例検証、リフォーム・リノベーション関連ステイクホルダーにおけるシーズ把握や、昨年度に報告した研究内容の一部更新、それらから空き家問題解決に係る今後の中古物件市場および連携のあり方を検証する。
研究成果	WEBデザインサイトを立ち上げ、不動産TECや空き家TECに関する市場を取り込んだ具体的な仕組みや連携の具体化に関する提案があった。特に、今後は行財政的な視点の整理と各部局の連携を強化し、東大阪市の空家等対策協議会メンバーによる東大阪モデル構築の必要性が示唆された。
研究成果の今後の活用	既に危険な状態となっている空き家や、所有者等が放置することで周辺的生活環境に悪影響を及ぼしかねない空き家については、所有者等へ改善を促すまたは法的手続きを進めることで、解体及び跡地の利活用へつなげることが求められている。一方で、コロナ禍における大きな社会変革の波を受け、これまでの固定観念や既成概念を超えた新たな不動産流通や市場形成の模索が始まっており、本研究において情報収集を行った空き家の再生事例について、広く市民に周知を行い、所有者及び利活用者双方の観点から空き家の利活用を呼びかけることで、新たな流れの広がりが期待できる。